

(様式1)

令和7年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 015	提案機関名 よこすか葉山農業協同組合
要望問題名	超極早生タマネギの栽培における保水性を高めるE F ポリマー等資材の有効性や利用方法についての解明
要望問題の内容	超極早生タマネギの栽培では、結球肥大のためには土壌の水分が安定的に必要です。しかしながら、近年、降水量が極端に少なく、乾燥した状況が続くことがあります。そこで保水性を高めるE F ポリマー等資材のタマネギ栽培における有効性や利用方法について解明をお願いします。
解決希望年限	☒ ①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	☒ ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	農業技術センター	担当部所	三浦半島地区事務所
対応区分	☒ ①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) II-2 (1) ア (カ) 三浦半島地域における極早生タマネギの安定生産技術の確立		
対応の内容等	1～2月に安定して極早生タマネギを収穫できるよう、E F ポリマーの利用法を含め、タマネギの肥大に重要な水分管理について地域に合った方法を確立するための試験を令和7年度から実施します。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ☒ ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			